

目的 近年、健康でいきいきとしたファッションに興味を持つ高齢者が増加している。特に、女性のファッションに対する意識は強い。しかし、高齢者女性についての意識調査や体型計測は事例が少なく、これからという現状である。そこで、今回、「快適な衣生活を高齢者に」を目標に、体型計測およびアパレル設計用ボディ（人台）の製作を行った。

方法 首都圏に在住の50代～70代女子について、次の調査・計測を実施した。

1. 高齢者女性の衣生活についての意識調査（625名）

2. 高齢者女性のマルチン計測、シルエット計測（305名）

以上の調査・計測から基本統計量の算出、主成分分析法による情報の集約を行い、その結果から3サイズのヌードボディを作製した。製作の過程では、統計結果から抽出したモデル30名の三次元計測を行い、その結果も踏まえてボディの形態を決定した。

結果 バリマックス回転を行った主成分分析法の結果では、第1主成分に周径項目に関する軸を抽出した。この軸をベースに3つの領域に分割し、胸囲88、胴囲75、腹囲91、腰囲93、背丈37cmの標準モデルMを中心に、Sモデル $-1.5\sigma \sim -0.5\sigma$ 、Lモデル $0.5\sigma \sim 1.5\sigma$ の平均値からモデル寸法を設定し、S、M、Lのアパレル用高齢女性ヌード・ボディ3体を開発した。